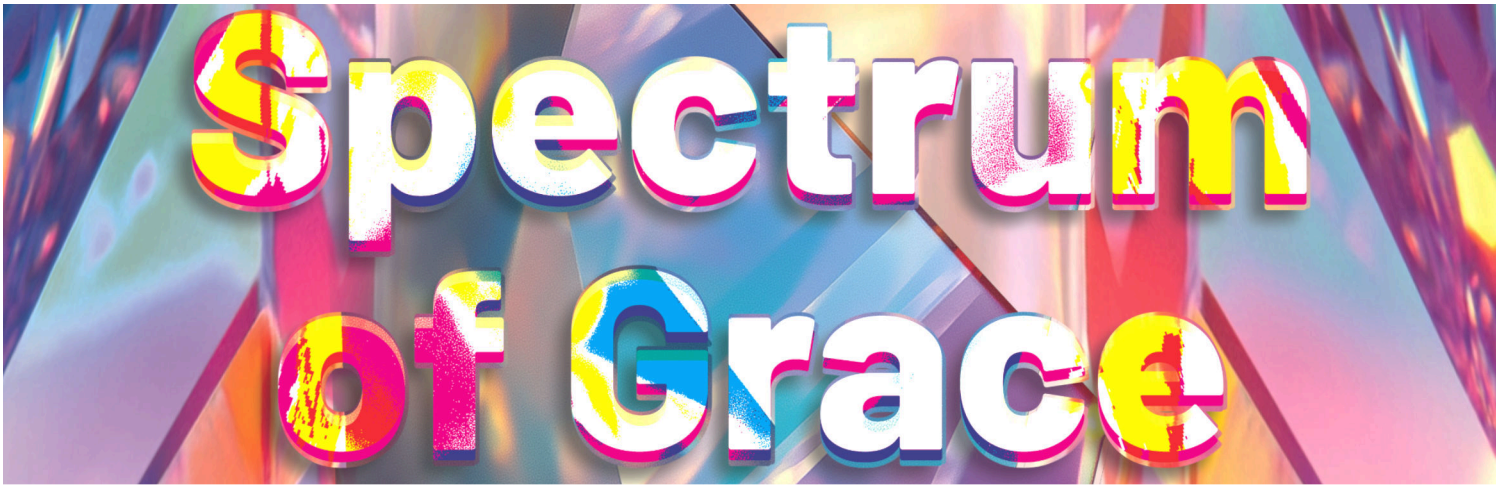


Week of April 26, 2026 - Where Are You Now? Small Group Lesson 12

知り合う

長い間続けてきた習慣を、『これではダメだ』と感じて、ガラッと変えた経験はありますか。そのきっかけは何でしたか？それまでのやり方をやっと辞めることが出来た時、どんな気分でしたか？

聖句　エフェソの信徒への手紙 4:17-25（聖書協会共同訳）

声に出して読んでください：

17 ですから、私は主にあって語り、厳しく命じます。あなたがたはもはや、異邦人が空しい考えで歩んでいるように歩んではなりません。 18 彼らの知性は闇に閉ざされ、内なる無知とかたくなな心のために、神の命とは無縁なものとなっているのです。 19 彼らは感覚が麻痺し、放縦に身を任せ、欲望のままにあらゆる汚れた行いにふけっています。 20 しかし、あなたがたはそのようにキリストに学んだのではありません。 21 あなたがたは、真理はイエスの内にある、とキリストについて聞き、キリストにおいて教えられたはずです。 22 ですから、以前のような生き方をしていた古い人、すなわち、情欲に惑わされ堕落している人を脱ぎ捨て、 23 心の霊において新たにされ、 24 真理に基づく義と清さの内に、神にかたどって造られた新しい人を着なさい。 25 ですから、偽りを捨て、一人一人が隣人に真実を語りなさい。私たちは互いに体の部分だからです。

簡潔に内容をもう一度確認してください。どのような励ましや挑戦、慰めなどを与えられますか？

学び

今日の聖書箇所に基づいて、次の質問を一緒に考えましょう。

1. 17節～19節によると、『異邦人』はどのような歩み（生き方）をしていますか？また、何が原因で、彼らは『神の命とは無縁なものとなって』いるのでしょうか？（18節）

2. 20-21節で、パウロは信者の新しい命と世の生き方を対比し、彼らがどのように「キリストに学んだ」かを指摘しています。「真理はイエスの内にある」とはどういう意味ですか？また、この出会いは人をどのように変えるのでしょうか？

3. 22-24節では、「脱ぎ捨てる」「新たにされる」「着る」という3つのステップが示されています。私たちは具体的に何を脱ぎ捨て、何を着るべきですか？「（心の霊が）新たにされる」ことが、この2つの行動の間にあるのはなぜだと思いますか？

4. 25節で、パウロは「新しい人」を着た結果として、どのような実践的な命令を与えていますか？「私たちは互いに体の部分だからです」という事実は、なぜ『真理を語る』ことをそれほどまでに重要にするのでしょうか？（21節参照）

分かち合い

話し合い　その１：

ジェシー牧師は、パリサイ人のような高慢さを戒め、救われていない世の人々を軽蔑の目や冷酷な心で見てはならないと語りました。

「むなしさ」の中で生きている（行動している）人々に対して、「愛の力（Power of Love）」を示すのが難しいと感じるのは、あなたの生活のどのような場面ですか？ 今週、どのようにして（そして誰に）神のあわれみ（Mercy）を示すことができますか？

話し合い　その2：

「神の御国の大使（アンバサダー）」として、私たちは人々を暗い海から引き上げる「社会の救命ボート」となるよう召されています。 今週、あなたが積極的に手を差し伸べることのできる「隣人」（あなたの身近にいる人）を一人、分かち合ってください。その人のために祈りましょう。

具体的な祈りの課題を分かち合い、互いに仕え合いましょう。